

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム おひさまの家作成日: 平成 29 年 8 月 7 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議を定期的で開催しているが、参加委員が固定化し、報告会が中心になっているので、会議の運営や議題について検討し、参加委員にとっても知識や情報を得る会議として、有意義な会議にしていく。	参加委員を有識者、知見者、薬剤師、他グループホーム管理者等から参加を募り、会議の活性化を図り、ホームの繁栄だけでなく、参加委員にとっても知識や情報を得られる場として、参加したくなる会議を目指していく。	12ヶ月
2	15	職員を育てる取り組み	ベテラン職員が頑張っているが、これから10年先を見越して、グループホームが健全な経営と充実した介護が出来るための取り組みを検討していく。	外部の研修会に若手の職員を交代で参加させて、知識や介護技術を高め、外の風に触れて意識の高揚を図り、将来のグループホームを背負って立つ人材教育に取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。